

2017-18 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2017-18 年度  
国際ロータリー第 2710 地区 ガバナー

**藤中秀幸**

GOVERNOR: Hideyuki Fujinaka  
IWAKUNI CHUO ROTARY CLUB

## 「ロータリー親睦活動月間」 に寄せて

6月は「ロータリー親睦活動月間」です。

ロータリーは、その戦略計画において、「価値観を行動に」と題し、次のように宣しています。「私たちは、**親睦**を通じて生涯にわたる友情をはぐくみ、国や文化を超えた理解を促します。私たちは**高潔性**をもって約束を守り抜き、倫理を守ります。**多様性**を誇るロータリーは、さまざまな考え方をつなぎ、多角的なアプローチで問題に取り組みます。私たちは、**奉仕**を通じて**リーダーシップ**と職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組みます。」

私たちは、この簡潔な文章でロータリーの5つの中核的価値観（親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ）とロータリーの歴史を窺い知ることができます。

ロータリーの原点は1905年に遡ります。弁護士ポール・ハリスが異業種の友人3人と「職業人の親睦団体・親類づき合いができる様な場を設けたい」と語り合ったときからロータリーは始まりました。しかし、競争相手である同業者を仲間に加えることは困難です。そこで一業一会員制の原則ができました。即ち、「親睦」の目的を実現するために同業者を排除する結果になりました。

やがてロータリアンの中にこの親睦のエネルギーを社会改良のエネルギーとして放流し、世のため人のために役立たせようという気運が盛り上がり、一業一会員制の原則の撤廃が議論されました。このとき登場したのがアーサー・F、シェルドンです。彼は、「我々は業として商的行為即ち利潤を獲得する行為を行っている。そして、それを媒介として人間関係を深め、長期的には信用という無形の財産を獲得している。この信用の連鎖を私たちは社会改良のエネルギーとして使うことができる。また、一業一会員制はロータリアンの質を保証するという意味をも秘んでおり信用を担保している」と提唱、その結果初期ロータリアンにとって「一業一会員制」の原則は単にロータリアンの親睦のためだけではなく、ロータリーの奉仕、更にはロータリアンの質の保証の基本原則として考えられました。

ロータリーも「不易流行」、時代の流れと共に変化しています。しかし、先達の歩んだ歴史と思いをしっかりと胸に刻み活動する必要があります。ポール・ハリスは、MY Road to Rotaryの著書の中で「ロータリーとは何か」を自問自答しています。

「ロータリーとは何か。何千人のロータリアンに聞けば、何千通りの答えが返ってくるだろう。しかし、もしロータリーが、より寛容で、より他の人の良さを認め、より他の人と親しく交わり、助け合うようにしてくれるなら、そして、人生の美しさと喜びを発散し、伝えるようにしてくれるなら、それが我々が求めるロータリーのすべてである。それ以上ロータリーに何を求めることがあろうか。」ロータリーの親睦は、奉仕からも生まれます。お互いに協力・連携しながら、すばらしいロータリーライフを送りましょう。

### ロータリー：変化をもたらす



### Contents

ガバナーメッセージ	1
ロータリー親睦活動月間によせて	2
G12 IM 報告	3
第 10 期 RLI-2710 パート 2 報告	3
2017-18 年度 韓国 RI 第 3690 地区 地区大会報告	4

### ガバナー月信 2018年 6月号

米山記念奨学生オリエンテーション報告	5
第 41 回ローターアクト年次大会報告	6
会員増減・出席率(4 月度) 特別コラム	7
新会員紹介・物故会員紹介 文庫通信	8



## ロータリー親睦活動月間によせて

2017-18年度 国際ロータリー第2710地区 地区研修リーダー・バスタガバナー 沖田 哲義

私は、かつて、ロータリーでいうところの「親睦」とは、次のようなものであろうと述べたことがあります。

「親睦とは、世界のロータリアンが、その違いを乗り越えて共同（協同）し、仲間となって、友情を育むことにある。」

これは、私のガバナー月信の12号（2014年6月号）に記載したのですが、その根拠として、次の7つの項目を挙げました。これらを総合したものが、上記の「親睦」の定義なのです。

- ①2010年度版の**手続要覧**には、親睦の内容については何も記載していないが、**FELLOWSHIP**という英単語の表記がされていること
- ②**FELLOWSHIP**の日本語訳として、英和辞典では「仲間であること；交友；共同；（同好者の）団体；（同業）組合」等と訳されていること
- ③**四つのテスト**の3項では「好意と友情を深めるか」という訳文になっているが、この友情は「**FRIENDSHIP**」という英単語の訳であること
- ④**FRIENDSHIP**の日本語訳として、英和辞典では「友情；親交」と訳されていること
- ⑤親睦という日本語を、和英辞典で調べてみると、「friendship:intimacy」と訳されていること
- ⑥RIの戦略計画における中核的価値観の一つである「親睦」について、かつて「一人一人のニーズに焦点を当てる個人奉仕だけでなく、人類に奉仕する協同活動も重要であると、私達は信じています。協同による力は無限であり、多くのリソースをもたらし、人生を豊かにし、視野を広げるものです。親睦のネットワークは、民族や国家といったさまざまな違いを超え、寛容の精神を導くものです。」という解説がついていたこと
- ⑦RIには「ロータリーの親睦活動グループ」という組織（当時は世界中に64グループがあった）があるが、これは、「共通の趣味、関心事を持つロータリーの会員、家族、ローターアクターが、クラブを超え、地区を越えて世界中

から集まり、活動を『共』にすることで知識を深め、技術を高め合いながら『友情』を深めていこうという集まりである」とされていること

そして、最後に、前記の意味の「親睦」は、孔子の「君子は和して同ぜず、小人は同じて和せず」という格言に通じるものがあるとも述べました。

このような親睦についての考え方は、今も全く変わりません。むしろ、より一層強くなったといえるのかもしれませんが。その根拠の一つは、RIの戦略計画における中核的価値観の配列順序が変更され、親睦が2番目から1番目に「昇格」(?)されたことです。ちなみに、奉仕については、1番目から大きく4番目までに「降格」(?)されています。先祖返りしたといえばそれまでですが、この点だけは、いささか腑に落ちない気がします。

いずれにせよ、親睦は楽しくなければなりません。このために、お酒を酌み交わすことも大切なことです。しかし、これは、あくまでも、相手をより深く尊敬するための手段に過ぎません。この点を忘れては、親睦の重要な要素である「その違いを乗り越えて共同し仲間となる」ことができません。

さあー、皆さん、親睦を楽しみましょう。大いに呑みましょう。まずは、「乾杯！」





## G12 IM報告

2017-18年度 国際ロータリー第2710地区 G12ガバナー補佐 明山 晃映

RI2710地区G12のIMは本年度の地区内最後のIMとして、先般4月1日(日)、三次市にあります「グランラセーレ三次」において、グループ内5クラブ(東城・吉舎・三次中央・庄原・三次)の会員152名全員のご登録を頂き、ご来賓として藤中ガバナー・前田パストガバナーのご臨席のもと開催されました。



この度のIMのテーマをガバナーの基本目標である「ロータリーの元気は地域の元気」と掲げました。最初に基調講演を「いのちみつめて」と題し、姫路市善教寺住職で元フジテレビアナウンサー結城思聞師よりご講話を賜りました。当地区においても「がん予防推進委員会」を継続的に設置、予防活動の推進の取り組みを行っていますが、ご講演を拝聴することにより、ロータリアンとしてこの活動への一層の推進の一助となるヒントを頂きました。

続いて第2部として、各クラブ情報交流会「社会奉仕活動の意義と課題」と題し、グループ内5クラブのそれぞれ異なった地域を抱えている中、その地域の人々に対しさまざまな奉仕活動をもって、またロータリーの心で地域創生の取り組みを行っている各クラブの活動を学び、共通の認識を得ることが出来ました。

そして17:00より雅楽の楽器である「鳳笙演奏」で懇親会が厳かにスタート。来賓各位、講師の先生とともに懇親を深め、限られた時間ではありましたが、G12内のロータリアンが語り合うことが出来ました。

当日は、この地域にしては少々早い桜の花が満開の中、絶好のお花見日和と重なってしまいましたが、関係者各位のご協力のもと、当地区内で最も広範囲なエリアであるG12の各クラブよりバス等で、ご参集頂いた会員の皆様にご心より感謝申し上げます。



誠に有り難うございました。



## 第10期RLI-2710 パート2 報告

2018-19年度 国際ロータリー第2710地区 地区研修リーダー 金子 克也

第10期RLI-2710パート2は、2018年4月8日(日)に広島YMCA国際文化センターで開催されました。

受講生76名(他地区3名)、ディスカッション・リーダー(DL)18名、当地区関係者7名、計101名出席。

本日の講習も、6分科会(1.戦略計画とクラブの分析 2.米山記念奨学 3.会員を惹きつける 4.ロータリー財団II目標とする奉仕 5.チーム作り/クラブコミュニケーション 6.強いクラブを創る)を1分科会50分レッスンで、全分科会を1周するハードスケジュールでした。

設問は、

**パート1:ロータリー理解のための基礎知識の習得から**

**パート2:ロータリーを積極的に創っていく立場からの思考**

という一段と高い視点になりましたが、各分科会では、DLの巧みなりードで、各人の積極的、多様な意見発表となりました。

これらを自己改革、クラブ改革に大いに役立ててくださることを願っています。

RLI方式の会議は、DLのスピーチにより一方的に結論を得るものではありません。DLが受講者と同等の立場で、受講者の意見を伺い、発展させ、他者の意見の良さに気づいてもらい、受講者を更に高い境地へと誘う方式です。RLI方式は、ロータリーの良いところの一つです。是非マスターし、クラブや企業で大いに利用してください。リーダーの皆さんも受講生の皆様も本当にお疲れ様でした。

なお、今後パート3&卒後コースと続きます。引き続きご参加を御願います。





## 2017-18年度 韓国RI第3690地区 地区大会報告

2017-18年度 国際ローター第2710地区 国際奉仕委員長 **高橋 俊彦**

2018年4月20日(金)・21日(土)に、国際ローター第3690地区の地区大会が韓国高陽市、エムブルホテル・キンテックスで開催され、藤中ガバナーに随行して参加致しました。韓国RI第3690地区は、仁川市を中心にソウル市の北西部をエリアとして、そこに101クラブ、3400名もの会員を擁しています。

地区大会初日では、RI会長代理歓迎晩餐会が催され、RI会長代理の韓国RI第3630地区のイドンホ元総裁を約250名のロータリアンが迎え、パーティーは始まりました。キム・ヨンジン総裁は開会にあたり、本日のゲストの紹介、日本、フィリピンからのロータリアンの紹介に続き、RI第3690地区の地区大会が催されるまでに到った事に感謝の念を述べられました。また、イドンホ会長代理も、今日のRI第3690地区のローターとしての隆盛を称えられました。

藤中ガバナーはその祝辞において、35年以上の姉妹縁組による両国の固い絆がここまで続いた事に喜び、引き続き両国の友好に努力することを誓われました。その後は会場を移して、藤中ガバナーをはじめ我々18名と、キム総裁を含む25名のロータリアンとの友好の時間となり、記念品の交換に始まり、余興もありで、大いに盛り上がりました。

大会2日目は、場所を松島のグローバル・ユニバーシティ・キャンパスに移して、約1200名の参加者で地区大会が行われました。

我々日本からのみならず、タイの姉妹地区RI第3330地区のピーラ・ファンビボンガバナーをはじめ、フィリピンの姉妹地区第3850地区からの参加もあり、国際色豊かでありました。キム

総裁の点鐘に続き、日、泰、比、韓の各国の国歌斉唱、四つのテスト、ローターソングと続き、RI会長代理、来賓の紹介の後、キム総裁の話に移ります。

キム総裁は、「地区内の会員数500名増、PHFの100万ドルの寄付の達成、住居環境改善の奉仕60件と当初目標計画が達成された事を強調され、総ての会員の協力の賜物」と感謝を述べられました。続いて国際交流では、タイのRI第3330地区とは、昨年姉妹縁組を結び、子供の歯の検診や通学路の橋の修理、また学校のトイレの修理等を行った事、一方フィリピンのRI第3850地区とは、職業訓練生を受け入れる等、幅広く地区の指導の下、活動されている事、日本とはインターアクトの相互訪問を通じた両国の相互理解など、3地区との姉妹縁組での国際交流の成果を強調され、とても印象的なスピーチでありました。

これに対し、藤中ガバナーは、「私たちロータリアンは、今後とも職業人としてのスキルを活かしながら、人道的奉仕を展開するとともに、両地区の友好関係を深め、互いの絆が更に強固なものになるよう互いに連携し、協力していきましょう」と述べられました。

今回の私のRI第3690地区大会に参加しての感想は、ポジティブで、パワフル、そしてグローバルなローター活動だと思いました。言葉の障壁に悩みながら、少しだけRI第3690地区の様子を窺ってみると、見習うべき点も多く、これからのローター活動に少なからず役に立つであろうと思いました。





## 2018学年度 〈新規〉米山記念奨学生オリエンテーション報告

2017-18年度 国際ロータリー第2710地区 地区米山記念奨学会委員長 **西本 守利**

今年の国際ロータリー第2710地区・2018学年度〈新規〉米山記念奨学生・カウンセラー・オリエンテーションは、4月22日(日)に広島アークホテルで開催されました。

本年度の〈新規〉米山記念奨学生オリエンテーションは、昨年7月から始まった地区米山記念奨学会の組織改革の一環としての地区米山委員長の複数年担当制や地区米山委員の増員、新たに米山記念奨学生カウンセラー研修会や米山記念奨学生面接官研修会の実施、これに加えて今回から〈新規〉米山記念奨学生の大学での担当講師や関係者に参加を要請し、彼らにロータリー米山記念奨学会の活動の本質を理解して戴くべく開催されました。大学関係者の出席は大学によって偏り

が有り、まだまだ問題は山積していますが、新年度からは大学訪問をもっと積極的に行い、我々ロータリーが望む「奨学生の母国と日本との平和と友好親善の架け橋となれる人材」の育成という崇高な精神を理解し、実践する事の出来る米山記念奨学生像を大学関係者に具体的に伝えて行きたいと思っています。

2012年から公益財団法人となった米山記念奨学会は、今新たな進化をしようとしています。第2710地区米山記念奨学会委員会も他地区と同様に進化して行かなければなりません。

昨年からは始まった地区米山記念奨学会委員会の組織改革もスタートしたばかりですが、その意味では今回のオリエンテーションは進化の為の新たなスタートになったと思います。





## 2017-18年度 国際ロータリー 第2710地区 ローターアクト 第41回年次大会 報告

2017-18年度 国際ロータリー第2710地区 地区ローターアクト代表 **川嶋 弘二**

2017-18年度の集大成ともいえるローターアクト年次大会を4/28(土)、29(日)に山口県宇部市で行いました。

ご来賓の方々をはじめ、ロータリークラブの方々、本地区ローターアクトの皆様、他地区ローターアクトの皆様には大変お忙しい中たくさんのご登録をいただきました。誠にありがとうございます。



本大会のテーマは「Buddies Walker」としました。

ローターアクトで知り合えたたくさんの方々卒業しても仲間や友人であり続けたいという実行委員長の岡本将大くんの想いがたくさん詰まった大会テーマとなりました。

初日には式典があり、夜は懇親会で参加された方全員で大いに盛り上がり、二日目のメインプログラムでは、実行委員会一同で悩みに悩みぬいて作り上げたグループに分かれて宇部の街へ繰り出してもらい、「緑と花と彫刻の街」宇部市を全面に出した、宇部ならではのメインプログラムを体験していただきました。

他地区の方々には、宇部市がどんな街なのかを存分に知っていただけたことと思います。仲間と何か一つのモノを作る大切さと難しさを参加していただいた方々には感じていただけたことと思いますし、何より、大会テーマにぴったりのプログラムだったと私も含め実行委員会一同自信をもって言えます。

本大会を企画・運営するに当たり、本当に大変なことばかりでした。ホストクラブは私も所属しています、宇部RACで会員数8名という決して多くは無い人数ではありましたが、皆で意見や案を出し合いながら、時にはぶつ



かり合いながら、当日まで運営して参りました。しかも8名中5名はまだ入会して1年未満の新人会員ではありましたが、みんな本当によく頑張ってくれ、皆がいなかったら本大会の成功は無かったと思います。

今期地区ターゲットを「絆～ひととひとをつなぐもの～」とさせていただいております。ローターアクトという最高のコミュニティの中で知り合えた国内外の方々、住んでいるところも違えば、文化も違う、そういった方々と30歳までという長いようで短いアクト活動を通して皆で何か一つのモノを作り上げる喜びや達成感というのは、アクトでしか味わうことのできないものばかりだと思います。

その中でたくさん絆を育み、たくさんのつながりを見つけてほしいという想いからこの地区ターゲットを掲げさせていただきます。



本大会におきましても、大会テーマと重複するところもありますが、ご参加いただいた皆様にも、たくさんの絆、つながりを見つかるきっかけになったのではないかと思います。

最後になりましたが、本大会にご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。本大会が無事に閉会致しましたことを御報告致します。



## 国際ロータリー第2710地区 2017-18年度会員増減・出席率(2018年4月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
1	長門	89.70	25	24	4	1	2
	下関	74.64	49	46	1	2	5
	下関中央	82.23	31	35	6	4	0
	下関東	76.18	54	58	3	6	2
	下関北	87.76	43	43	0	3	3
	下関西	81.11	35	33	1	1	3
	計	81.94	237	239	15	17	15
2	萩	95.55	57	55	0	4	6
	萩東	97.05	22	24	1	2	0
	美祿	81.36	24	23	0	3	4
	小野田	80.36	35	37	3	3	1
	宇部	93.56	46	43	3	2	5
	宇部東	68.03	14	14	2	1	1
	宇部西	89.79	53	51	3	2	4
計	86.53	251	247	12	17	21	
3	防府	91.46	54	59	2	7	2
	防府北	84.44	17	19	1	3	1
	防府南	92.51	37	37	7	3	3
	山口	87.65	50	51	4	6	5
	山口県央	92.97	30	32	1	3	1
	山口南	88.11	41	41	4	3	3
	計	89.52	229	239	19	25	15
4	光	93.39	44	53	0	9	0
	周南西	88.61	55	53	4	2	4
	徳山	94.45	46	43	1	6	9
	徳山セントラル	94.69	24	25	0	3	2
	徳山東	95.05	51	50	0	2	3
計	93.24	220	224	5	22	18	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
5	岩国	83.59	60	63	0	10	7
	岩国中央	89.37	44	44	3	0	0
	岩国西	85.44	59	62	4	3	0
	柳井	100.00	33	32	3	2	3
	柳井西	96.19	24	24	2	2	2
	計	90.92	220	225	12	17	12
6	広島	99.51	115	120	1	14	9
	広島安芸	96.76	39	41	3	3	1
	広島安佐	87.13	25	21	2	1	5
	広島東	99.27	95	105	8	17	7
	広島北	100.00	92	95	0	7	4
	広島慶北	99.32	51	53	3	4	2
	大竹	88.30	32	32	0	3	3
計	95.76	449	467	17	49	31	
7	広島中央	99.76	78	75	6	5	8
	広島廿日市	95.80	33	35	2	3	1
	広島城南	98.88	44	45	3	3	2
	広島南	99.49	88	84	0	3	7
	広島東南	99.97	100	101	13	4	3
	広島西南	100.00	62	65	4	5	2
	広島西	100.00	81	84	2	6	3
計	99.13	486	489	30	29	26	
8	江田島	90.67	18	17	0	2	3
	東広島	97.12	33	33	2	2	2
	東広島21	76.50	18	16	4	0	2
	呉	92.12	65	63	0	6	8
	呉東	91.92	32	33	1	3	2
	呉南	91.24	59	61	3	2	0
	西条	99.67	38	39	3	4	3
計	91.32	263	262	13	19	20	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
9	広島空港	84.78	27	27	3	0	0
	因島	92.39	18	20	0	2	0
	三原	90.72	60	61	0	2	1
	尾道	80.10	78	82	2	6	2
	尾道東	91.19	53	52	4	1	2
	瀬戸田	80.33	5	5	1	1	1
	竹原	92.29	32	33	4	1	0
計	87.40	273	280	14	13	6	
10	府中	89.80	26	26	0	0	0
	福山	95.73	81	79	0	8	10
	福山東	91.42	48	48	2	0	0
	福山丸之内	95.16	31	31	1	2	2
	鞆の浦	88.73	23	25	0	3	1
	福山REC2710*	99.69	21	21	4	1	1
	計	93.42	230	230	7	14	14
11	福山赤坂	77.89	48	51	7	3	0
	福山北	92.40	42	41	0	1	2
	福山南	86.65	57	60	2	4	1
	福山西	97.82	40	40	4	1	1
	松永	90.02	53	53	3	1	1
	計	88.96	240	245	16	10	5
	12	吉舎	95.40	18	16	0	0
三次		85.53	39	41	0	4	2
三次中央		93.60	44	42	5	0	2
庄原		86.60	33	32	4	2	3
東城		92.94	19	18	1	0	1
計		90.81	153	149	10	6	10
第2710地区計	90.41	3251	3296	170	238	193	

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」

### 特別コラム 日本のロータリー誕生とわが地区史⑫

#### 中国地方を領域とする369地区誕生!

64地区1956-57年度ガバナー黒川巖(広島)は、現テリトリーではないが、わが地区内から選出された初めてのガバナーである。その年度には宇部・防府が誕生し、広島県内5クラブ、山口県内5クラブの合計10クラブとなる。

日本経済の順調な発展に伴いクラブの拡大は続き、会員も急速に増加する。翌58年度広島東、岩国、萩が誕生。1959年度には、広島県は岡山県・山陰・四国で368地区を構成、山口県は九州に加わり370地区に。1964年までの5年間だけ広島・山口両県は分離した。59年度広島東南、長門、呉東、宇部西、60年度三次、柳井、三原、62年度大竹、63年度福山南、東城、西条が誕生。

1964年7月から、中国5県をテリトリーとする369地区が誕生し、正岡旭(広島)ガバナー就任。竹原、下関東、山口南誕生。65年度松永、府中、67年度徳山東、瀬戸田、68年度因島、小野田、広島北、岩国西、69年度広島西、防府南、鞆の浦、油谷湾、70年度下関西、呉南、福山北、71年度萩東、72年度下関北と、クラブの誕生は正に雨後の竹の子。73-74年度のガバナーを務めた嬰鑠の松本卓臣(福山)は、「現在と比べ領域が広く、交通網は未舗装も多く、3日に1クラブのガバナー公式訪問は苛酷を極めた。山陰地方は1週間の泊まり込みもあった。しかしガバナー公式訪問はクラブにとって荣誉で、特に遠来ガバナーへのもてなしは手厚く

#### 国際ロータリー第2710地区バスターガバナー 西村栄時

大歓待を受けた」と述懐。その年度には尾道東、美祿に岡山・山陰の3クラブを加え合計5クラブが創設。74年度吉舎が誕生する。

#### 現領域(広島・山口県)で271地区となる

因みに369地区12年間のわが地区出身ガバナーは、正岡旭のち1965-66年度竹原二郎(山口)、69-70年度笠潤一郎(呉)、70-71年度西尾栄治(下関)、73-74年度松本卓臣(福山)、74-75年度高取利雄(徳山)、76-77年度和田直(広島南)の7名である。

クラブの拡大・会員増強が成果を収め、12年間を共に過ごした岡山・山陰両県と分離し、今日の広島・山口県を区域とする第271地区(現2710地区)となったのが1977年7月(廣澤忠彦ガバナー)からである。1978年4月度月信の例会出席報告を見ると、広島県のクラブ数26、山口県21の合計47クラブ、会員数2,632名とあり、出席報告書には出席率の高いクラブから記載されている。因みに、100%クラブは瀬戸田、宇部、西条、萩東、宇部西、徳山、尾道東の7クラブが連ね、地区内平均出席率は96.24%、前月順位も記されているから、如何に例会出席が重視され、出席率が競われていたか推測できる。隔世の感あり。

(敬称略)

## 新会員紹介



**井関 貴洋**  
萩東RC  
2018年4月3日  
鮮魚仲買



**末村 憲二**  
美祢RC  
2018年4月3日  
不動産業



**千々松 一憲**  
美祢RC  
2018年4月3日  
石灰製造販売



**棟久 隆祐**  
防府南RC  
2018年4月5日  
自動車学校



**斎藤 安彦**  
岩国RC  
2018年4月26日  
繊維(化学繊維製造)



**藤岡 秀樹**  
広島東RC  
2018年4月4日  
不動産管理



**柏木 栄一**  
広島廿日市RC  
2018年4月2日  
木工機械製造・販売



**高鍋 徹**  
広島西南RC  
2018年4月10日  
建築請負業



**京免 和弘**  
江田島RC  
2018年4月12日  
信用金庫



**神垣 良子**  
呉東RC  
2018年4月18日  
建築



**岡 靖史**  
鞆の浦RC  
2018年4月10日  
信用金庫



**久保 廣美**  
福山赤坂RC  
2018年4月7日  
建設土木工事



**下宮 鉄雄**  
福山赤坂RC  
2018年5月8日  
太陽光発電



**三宅 孝一**  
福山西RC  
2018年5月8日  
総合建設業



**松永 和幸**  
三次RC  
2018年3月29日  
電気事業



**新会員名**  
所属RC  
入会日  
職業分類

謹んで追悼の意を表します



■ロータリー暦  
1998-89年度 会長  
マルチプル・ホール・ハリス・フェロー  
米山功労者4回

■職業分類  
小児科医

下関西 RC  
故 **清永 傳次殿** 2018年2月4日 逝去  
(享年91歳)



■ロータリー暦  
1998-99年度 新世代奉仕部門理事  
1999~2000年度 職業奉仕部門理事  
2003~04年度 米山功労者・クラブ奉仕部門理事  
2004~05年度 第9代会長  
2014~15年度 米山功労マルチプル(2回目)

■職業分類  
家電製品販売

福山丸之内 RC  
故 **中島 章二殿** 2018年4月15日 逝去  
(享年69歳)



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ロータリー情報

「私がロータリアンになって学んだこと」	田中 作次	2017	1p	D.2660地区大会参考資料
「素晴らしいロータリアンであり続けるために」	渡辺 好政	2018	3p	D.2790地区大会記念誌
「奉仕の理想(理念)と職業奉仕論について」	渡邊 宏二	2018	2p	D.2530月信
「これからのロータリーを考えるー規定審議会より見えるものー」	三木 明	2018	7p	D.2780地区大会報告書
「『四つのテスト』に対する愚見」	岡田 幹矢	2018	1p	D.2710月信
「ロータリーの今日的課題」	鈴木 秀憲	2018	17p	D.2530地区大会記念誌
「会員増強の新しい考え方」		2018	2p	D.2650月信
「会員増強の発展(3つの方法があります)」	加藤 玄静	2017	1p	D.2660地区大会参考資料
「会員維持のための12のポイント」	加藤 玄静	2017	1p	D.2660地区大会参考資料
「夢を語り、現在(いま)を刷新(ガバナー月信ロータリーコラム総集編)」	刀根荘兵衛	2017	67p	

[上記申込先]  
ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp/  
開館 = 午前10時~午後5時 休館 = 土・日・祝祭日